

## プラネタリウム

島根県立三瓶自然館のプラネタリウムは来館者を天文学と夜空の世界へいざなう、没入型学習施設である。横 20 メートルのドーム型天井スクリーンは水平線から 180 度の空を投影できる。プラネタリウムでの上映は 15~45 分で、録画されたものと当館スタッフによるライブプレゼンテーションの両方のプログラムがある。

多くのプログラムは自然をテーマとしており、三瓶山と島根県の生態系と地形を紹介している。天文学プログラムは月、季節の星座、三瓶山上の夜空などがテーマである。プログラムの多くはこの自然館でしか見ることができないものとなっている。

プラネタリウムの投影システムは 365,000 の星を映し出すことができ、街の光害や天候といった要素に左右されることなく、あらゆる視点から、どのような季節の夜空でも再現することができる。また、南極からの夜空など、通常は見ることができない地点の空も見ることができる。宇宙旅行を描いたプログラムでは、ドームスクリーンにリアルな三次元の世界が映し出され、臨場感あふれる動きを経験できる。

プラネタリウムには 203 の座席数に加えて車いす用スペースもある。各プログラム開始 5 分前に開場となる。